

## 第 2 号議案

|       |   |
|-------|---|
| 件名    | 令和 2 (2020) 年度に 3 学級募集とする県立高校(特例校)について  |
| 提案理由等 | 第二期県立高等学校再編計画(平成 29 年 11 月策定)に基づき、令和 2 (2020) 年度に 3 学級募集とする県立高校(特例校)について定めるものである。 |

## 令和 2 (2020) 年度に 3 学級募集とする県立高校（特例校）について

第二期県立高等学校再編計画(平成 29 年 11 月策定)に基づき、下記のとおり、令和 2 (2020) 年度に、黒羽高校及び那須高校を 1 学年 3 学級で生徒を募集する「3 学級特例校」とし、併せて単位制を導入する。

### 記

| 学校名 | 募集<br>学級数 | 内訳     |       | 再編の概要            |
|-----|-----------|--------|-------|------------------|
|     |           | 学科名    | 学級数   |                  |
| 黒羽  | 4 → 3     | 普通     | 4 → 3 | 多様な学びに重点を置く単位制導入 |
| 那須  | 4 → 3     | 普通     | 3 → 2 | 多様な学びに重点を置く単位制導入 |
|     |           | リゾート観光 | 1     |                  |

### 〔参考 1〕 第二期県立高校再編計画における特例校の考え方（関係部分抜粋要約）

- ① 県の周縁部に位置する一部の学校は、特例として、1 学年 3 学級または 2 学級で生徒を募集し学校を維持する。(H30 に日光明峰高校を 2 学級特例校、馬頭高校を 3 学級特例校とする。)
- ② 特例対象校（益子芳星高校、茂木高校、黒羽高校、那須高校）は、地域の中学校卒業生数の見込みや入学者数の状況等を見ながら特例校とする年度を決定し、その前年度に公表する。
- ③ 3 学級特例校とする年度に単位制を導入し、職業系専門科目等を開設するなど、生徒の多様な進路希望や学習ニーズへの対応に重点を置いて特色化を図る。

### 〔参考 2〕 中学校卒業生数の状況〔平成 30 年度学校基本調査より〕

令和元(2019)年 3 月卒業 18,225 人 → 令和 2 (2020)年 3 月卒業 17,664 人。

前年比 561 人減(うち那須地区 207 人減)。

### 〔参考 3〕 第 1 回進路希望倍率及び一般選抜受検倍率〔 〕は定員未充足人数

| 年度        |    | H27<br>(2015) | H28<br>(2016) | H29<br>(2017) | H30<br>(2018) | R 元<br>(2019) |
|-----------|----|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 黒羽(160)   | 希望 | 0.59 [65]     | 0.56 [71]     | 0.54 [73]     | 0.61 [62]     | 0.58 [67]     |
|           | 受検 | 1.18 [ 0]     | 0.92 [ 9]     | 0.98 [ 2]     | 0.99 [ 1]     | 0.96 [ 4]     |
| 那須・普(120) | 希望 | 0.43 [68]     | 0.46 [65]     | 0.36 [77]     | 0.34 [79]     | 0.44 [67]     |
|           | 受検 | 1.10 [ 0]     | 0.94 [ 6]     | 0.88 [ 9]     | 0.75 [21]     | 0.72 [25]     |